

# M&A市場の動向から考えた with and afterコロナの経済

主催：一橋大学大学院経営管理研究科 金融戦略・経営財務プログラム

コロナウイルス感染症の影響で、日本の、そして世界の経済環境は大きく変わりました。今年度の企業業績への影響は計り知れませんが、同時に新常態における企業経営のあり方が模索され、柔軟で迅速な経営戦略としてのM&Aにあらためて注目が集まっています。この公開セミナーでは、現在のM&A市場の動向から経済活動や企業経営における変化を読み取り、現在の困難をどのようにチャンスに変えていくことができるのか、M&A市場のエキスパートによる講演と討論を行います。

日 時

2020年**11月9日（月）** **11月18日（水）**

17:30-19:45

\* 放映時間と放映内容は両日とも同じです。終了時間は変更になる場合があります。

開催方法

ZOOMウェビナーによるオンライン放映 **参加費無料**

※ご参加にあたっての注意事項については裏面をご覧ください。

プログラム

※プログラムは予告なく変更される可能性があります。あらかじめご了承ください。

## 第1部 17:30-19:00

ご挨拶・開催の趣旨 **本多 俊毅**（一橋大学大学院経営管理研究科 教授 / 金融戦略・経営財務プログラム ディレクター）

## 基調報告1（約30分）

「M&amp;Aの会計をめぐる国際的動向と企業行動」

**野間 幹晴**一橋大学大学院  
経営管理研究科 教授

## 基調報告2（約30分）

「グローバル、国内M&amp;A市場の現状とコロナ後に向けたM&amp;A戦略」

**岡田 光 氏**株式会社KPMG FAS  
代表取締役パートナー

## 基調報告3（約30分）

「スカイマークは航空業界の『ユニクロ』を目指す」

**佐山 展生**一橋大学大学院  
経営管理研究科 客員教授  
インテグラル株式会社  
代表取締役パートナー

## 第2部 19:05-19:45

パネルディスカッション「with and afterコロナの経済におけるM&amp;A」

モデレーター **知野 雅彦 氏**（株式会社KPMG FAS 代表取締役パートナー）パネリスト **岡田 光 氏 / 堤 智章 氏**（株式会社キーストン・パートナーズ代表取締役） / **佐山 展生 / 野間 幹晴**申し込み  
方法

ご視聴には事前のお申し込みが必要です。  
下記のウェブサイトまたはQRコードよりお申し込みください。  
定員（400名）に達し次第申し込みを締め切らせて頂きます。  
お早目のお申し込みをお願いいたします。

一橋大学 金融戦略



一橋大学大学院経営管理研究科 金融戦略・経営財務プログラム  
<http://www.fs.hub.hit-u.ac.jp/news-event/>

11/9（月）の  
お申込みはこちらから↓11/18（水）の  
お申込みはこちらから↓

**岡田 光**

株式会社 KPMG FAS 代表取締役パートナー

米アンドリュース大学経営学部卒業、米国公認会計士。1995年より20年間超、コーポレートファイナンス業務に従事。M&A案件におけるフィナンシャル・アドバイザーとして、ディールの交渉とマネジメント、企業価値評価、ストラクチャリング等の業務において数多くの実績を有する。1995年以前は、KPMGニューヨーク事務所にて米国企業ならびに日本企業に対する財務監査業務、コンサルティング業務を担当。現在は、案件業務の担当に加え、株式会社 KPMG FAS の代表ならびにKPMG JapanのDeal Advisory業務の統括パートナーを務める。共著に「M & Aがわかる」日経文庫。

**佐山 展生**

一橋大学大学院経営管理研究科 客員教授/インテグラル株式会社 代表取締役パートナー/スカイマーク株式会社 取締役会長

洛星高校卒業、京都大学工学部高分子化学科卒。ニューヨーク大学MBA取得、東京工業大学大学院社会理工学研究科博士後期課程修了（博士（学術））。1976年 帝人にてポリエステル重合関連に従事。1987年 三井銀行（現 三井住友銀行）入社、M&Aアドバイザー業務担当。1998年 代表取締役としてユニゾン・キャピタルを共同設立、東ハト、キリウなどへ出資。2004年 GCA株式会社を共同設立、代表取締役就任。2005年 株式会社メザニン代表取締役。2007年 インテグラル株式会社共同設立、取締役パートナー、2008年 同代表取締役パートナー（現任）。2015年9月からスカイマーク株式会社代表取締役会長、2019年 同取締役会長（現任）。京都大学経営管理大学院客員教授、京都大学大学院総合生存学館（思修館）特任教授、関西大学経済学部客員教授。

**知野 雅彦**

株式会社 KPMG FAS 代表取締役パートナー

企業戦略の策定、事業ポートフォリオ最適化のための事業再編やM & A、経営不振事業の再生、企業不祥事対応等に係るサービスを長年にわたり統括。2018年8月にあずさ監査法人の専務理事に就任、KPMGジャパンのアドバイザー統轄責任者およびクライアント&マーケット統轄責任者を兼務。主な編著書として、『M&Aがわかる』（日経文庫）、『実践 企業・事業再生ハンドブック』（日本経済新聞出版社）、『エグゼクティブ会社法—経営戦略・会計税務の展開』（民事法研究会）、『予算管理の進め方』（日本経済新聞出版社）、「不正・不祥事のリスクマネジメント」（監訳、日本経済新聞出版社）、『M&Aと組織再編のすべて』（監訳、きんざい）等、その他雑誌等への寄稿多数。事業再生実務家協会理事、倒産実務家日本協会会長。

**堤 智章**

株式会社キーストン・パートナーズ 代表取締役 / （本学）当プログラムを2007年9月修了

同志社大学経済学部卒業、一橋大学大学院国際企業戦略研究科金融戦略コース（MBA）修了。株式会社三和銀行（現三菱UFJ銀行）入行。本店営業部、事業調査部、ニューヨーク支店等を経た後、投資銀行部門での幅広い実績を積み上げる。三菱東京UFJ銀行に統合後、PE業務と投資銀行業務の連携ビジネスモデルを構築。中堅企業の事業承継用ファンドを立上げる。2007年より株式会社CSKホールディングス執行役員としてCSKグループのバイアウトファンド事業を担当。2009年5月、株式会社キーストン・パートナーズを設立し代表取締役に就任。2020年6月、藤久株式会社 代表取締役社長に就任。

**野間 幹晴**

一橋大学大学院経営管理研究科 教授

一橋大学大学院商学研究科で博士（商学）取得。2002年4月から横浜市立大学商学部専任講師。2004年10月から一橋大学大学院国際企業戦略研究科助教授、准教授を経て2019年4月より現職。2010年より2011年までコロンビア大学ビジネススクール・フルブライト研究員。現在、経済産業省「企業報告ラボ」座長、株式会社バンダイナムコホールディングス社外取締役、ナイス株式会社社外監査役、ダーウィン・キャピタル・パートナーズ株式会社社外監査役、株式会社キーストン・パートナーズ社外投資委員。

**ウェビナー参加にあたっての注意事項**

- お申込みいただいた方には、事前にZoomウェビナー参加用のURLをメールにてご連絡いたします（11月6日、11月17日を予定）。
- 安定したインターネット環境でご視聴ください。通信料等はお客様自身の負担となります。
- ZOOMの仕様や使い方に関するお問い合わせには対応いたしかねます。また、お客様の環境等が原因で発生したトラブルにつきまして、個別の対応はいたしませんので予めご了承下さい。
- 投影資料は配布いたしません。
- 次の行為はお控え下さい。
  - ・同時に二台以上のデバイスで本サービスを利用する行為
  - ・本カンファレンスの録音、録画、撮影、その他の複製行為
  - ・本セミナーの全部または一部を第三者に提供する行為

**お問い合わせ**

一橋大学大学院経営管理研究科 金融戦略・経営財務プログラム  
E-mail : fs@hub.hit-u.ac.jp